

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-521888 (P2004-521888A)

【公表日】平成 16 年 7 月 22 日 (2004.7.22)

【年通号数】公開・登録公報 2004-028

【出願番号】特願 2002-557210 (P2002-557210)

【国際特許分類第 7 版】

A 0 1 N 47/38

A 0 1 N 47/40

A 0 1 N 51/00

【F I】

A 0 1 N 47/38 Z

A 0 1 N 47/40 Z

A 0 1 N 51/00

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 14 日 (2004.10.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

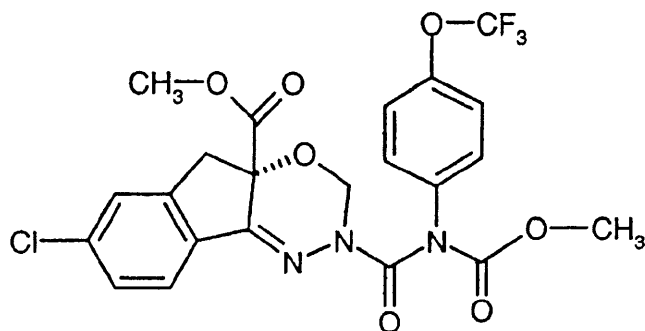
【請求項 1】

1 種もしくはそれより多いナトリウムイオンチャンネルエフェクター及び化合物 (Z) - 3 - (6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル) - 1, 3 - チアゾリジン - 2 - イリデンシアナミド又は化合物 (E) - 1 - (2 - クロロ - 1, 3 - チアゾール - 5 - イルメチル) - 3 - メチル - 2 - ニトログアニジン又は化合物 1 - [(6 - クロロ - 3 - ピリジニル) - メチル] - N - ニトロ - 2 - イミダゾリジンイミンを含んでなる混合物。

【請求項 2】

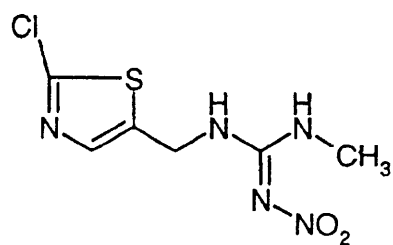
活性化合物、式

【化 1】



のインドキサカルブ (indoxacarb) 及び式 (X)

【化 2】

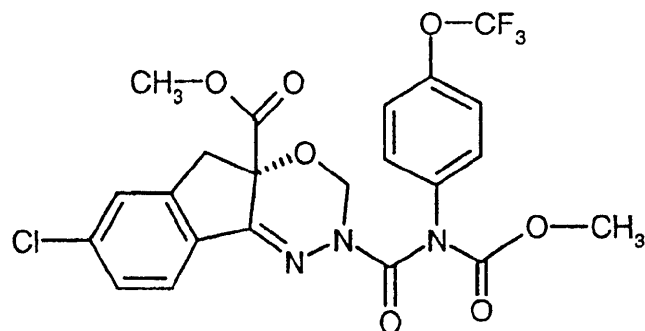


のクロチアニジン (clothianidin) を含んでなる混合物。

【請求項 3】

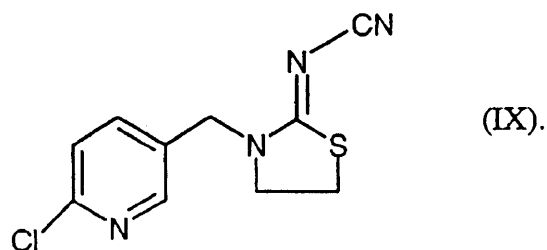
活性化合物、式

【化 3】



のインドキサカルブ及び式 (IX)

【化 4】



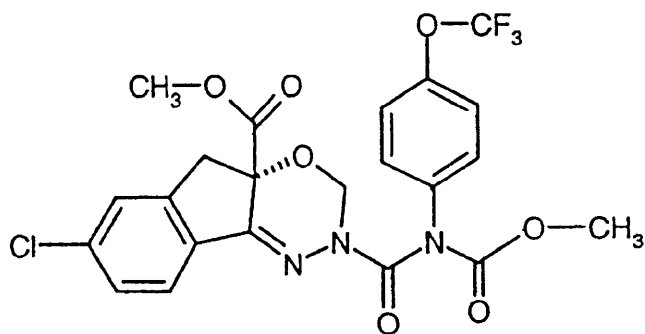
(IX).

のチアクロプリド (thiacloprid) を含んでなる混合物。

【請求項 4】

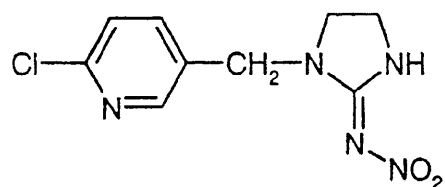
活性化合物、式

【化 5】



のインドキサカルブ及び式 (XI)

【化 6】



のイミダクロプリド (imidacloprid) を含んでなる混合物。

【請求項5】

Naイオンチャンネルエフェクター対化合物 (Z) - 3 - (6 - クロロ - 3 - ピリジルメチル) - 1, 3 - チアゾリジン - 2 - イリデンシアナミド又は化合物 (E) - 1 - (2 - クロロ - 1, 3 - チアゾール - 5 - イルメチル) - 3 - メチル - 2 - ニトログアニジン又は化合物 1 - [(6 - クロロ - 3 - ピリジニル) メチル] - N - ニトロ - 2 - イミダゾリジンイミンの比率が 1 : 0.1 ~ 1 : 100 である請求項 1 ~ 4 のいずれかに従う混合物。